

令和7年度

業 務 報 告 書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

公益財団法人 内田農業振興会

住 所 東京都立川市柴崎町3丁目5-24

電 話 042-528-1561

目 次

- 事業概況 1
- 財務諸表に対する注記 1 1
- 令和7年度計算書類 附属明細書 1 2
- 財産目録 1 3
- 令和7年度寄付者一覧表 1 4

事業の概況

第5年度

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

本都農業は、都市農業の有利性を活かして消費者に直結した新鮮で安心・安全な農産物を提供するとともに自然環境を保全するなど、多面的な機能と役割を担っています。

しかしながら、担い手の高齢化、後継者不足や相続による農地の減少と遊休農地の増加、気候変動による農作物への影響など農業環境は一層厳しい状況にあります。

このような状況において、当財団の設立者であり、農業の近代化に功績を残した内田秀五郎先生の意志を受け継ぎ、令和7年度も東京農業の振興に寄与することを目的として農業振興のための助成及び活動、農業に功労のある人の顕彰等の事業を行いました。

I. 農業振興のための助成事業

1. 農業先進事例の調査研究に関する事業への助成

農業の先進事例の調査研究に関する事業として、先進的な農業経営等の調査研究活動に対して助成を行いました。

(1) 先進的な農業経営等の調査研究活動への助成

東京都農業会議は、企業的農業経営に基づく先駆的な経営を広く普及させるとともに、企業的農業経営を目指す多くの農業者の指標となるよう東京都内の農業委員会と連携して、企業的農業経営顕彰事業を実施し、また後継者が誇りを持って農業経営に参画し地域農業の新しい担い手となるよう農業後継者顕彰事業を実施しています。

今年度企業的農業経営で顕彰された38経営・集団、農業後継者29組を紹介した「新しい東京農業の担い手」を発行した東京都農業会議に助成を行いました。



2. 農業後継者育成のための事業への助成

農業の担い手である農業後継者の育成と確保は重要な課題であることから、以下の活動に助成を行いました。

(1) 各種生産団体が行う農業視察研修への助成

7年度の申請はありませんでした。

(2) 各種生産団体が行う営農・農政活動への助成

① J A東京青壮年組織協議会の活動

J A東京青壮年組織協議会は、次代の農業の担い手として、農政活動・営農活動・組織活動を中心に現場に根ざした実践的な活動を実施しています。

7年度は国連協同組合年としてスタートし、「協同組合がより良い世界を築く」をテーマに協同組合の連携を深め、都市農業における課題の解決と持続可能な都市農業の実現に向け、「空白行政区への出前授業」の実施、国や東京都との意見交換会を行いました。また、「東京味わいフェスタ 2025」に参画し、都民に対し都市農業への理解醸成に取り組み、これらの活動に対し助成を行いました。



〈小学校への出前授業〉



〈東京味わいフェスタ 2025〉

② J A東京女性組織協議会の活動

J A東京女性組織協議会は、食と農を基軸として組織基盤の強化に取り組むとともに、消費者との交流を通じて、農業や食育への理解促進に努めており、7年度から新たに担い手確保のための交流会や「東京味わいフェスタ 2025」での焼き芋販売など、今まで以上に多様な方々との“ふれあい”を追求した活動に取り組み、これらの活動に対して助成を行いました。



〈東京味わいフェスタ 2025〉



〈女性協リーダーセミナー〉

(3) 東京都高等学校農場協会が行う研修活動への助成

立川市で野菜栽培とパン工房・レストラン併設の「鈴木農園」を訪問し都市型農業経営等についての研修会に対して助成を行いました。

特筆すべきは、生產品の差別化を図るためイタリアから種子を輸入し栽培した野菜で、ブランド力を向上させて売上に結びつけ、無農薬・有機栽培による安定供給に心がけた効率的な農業経営を実践して、安全・安心な野菜を地域住民に提供している都市型農業を視察した生徒たちは農業が魅力ある職業として認識できたようです。



(4) 農業後継者のふれあい交流活動への助成

担い手である農業者の配偶者確保のため、出会いの場としての2団体が企画開催した交流会に対して助成を行いました。

① J A東京むさし結婚相談センターの活動

J A東京むさし結婚相談センターでは、農業後継者（男性・女性）を募集し、男性に対しては事前セミナーを行い、本番のお見合いに向け自己PR方法や会話の作法などを学びました。その後、4 J Aによる合同婚活交流会をホテルエミシア立川で開催し、全体26名参加のうち2組のカップルが成立しました。



<ふれあい交流会①>

② J A東京青壮年組織協議会の活動

令和7年度は、J A東京青壮年組織協議会とJ A東京女性組織協議会の共同事業として、「担い手支援14 J A合同交流会」でバスツアー「いちご狩り&トマト収穫」を開催、各組織から紹介により男女26名が参加して収穫体験後、全員で東京産米と野菜でカレーを作り交流を深めた結果、3組のカップルが成立しました。



<ふれあい交流会②>

3. その他農業振興のための事業への助成

東京農業の振興を図るため、新鮮で安心・安全な農産物を消費者に提供するための基盤である農地の保全や有害鳥獣からの被害防止、地産地消活動、東京農業の重要性をPRするための地域住民・消費者との交流活動など、生産団体や農業者が行う活動へ助成を行いました。

(1) 残留農薬検査活動への助成

農産物の生産基盤である農地の残留農薬検査の実施により安心・安全な農産物を消費者に提供するため、4団体から申請のうち2団体から取下げがあり、最終的には13件に対し助成を行いました。

西東京農協霞園芸生産組合	0件	マインズ農業協同組合青壮年部	0件
J A東京みなみ野菜部会連絡協議会	11件	J A東京みどり蔬菜生産部会	2件

(2) 地産地消活動への助成

消費者ならび生産者の農産物に対する安全・安心思考が高まる中で、農業者と消費者を結びつけるため、消費者対象に「地産地消」をテーマに収穫体験とパネルディスカッションを行った2団体に対し助成を行いました。

① 町田市農業協同組合野菜部会

町田市民を対象にした「米作り農業体験」が行われ、田植えに始まり、夏の草刈り、9月には稲を収穫、秋の収穫祭は参加者親子で餅つきを行い、米作り農業を体験し農業の大変さや「地産地消」の大切さを学びました。



〈町田市米作り農業体験〉

② 府中市農業委員会

都市農業シンポジウムで「土のあるところ」市内高校生を対象に開催しました。

「基調講演」・「パネルディスカッション」を通じ、都市農業の役割が多岐にわたる事を参加者に発信・PRして「食農教育」の場と災害時「避難場所」の役割がある事を参加者と共有しました。



〈府中市都市農業シンポジウム〉

(3) 有害鳥獣駆除活動への助成

有害鳥獣による農作物被害を軽減して農業者の営農意欲低下を防ぐとともに、農地

を健全に保つことを目的として農業者（５団体）に助成を行いました。

ハクビシンを始めタヌキ・アライグマ・アナグマ等による食害防止のための有害鳥獣駆除機器等の購入および捕獲鳥獣２７１頭の処分に助成を行いました。

捕獲獣の内訳（匹/頭）

ハクビシン	アライグマ	タヌキ	アナグマ	計
４９	１４７	６６	９	２７１



＜箱わなにて捕獲されたハクビシン＞



＜害獣に食害されたスイカ＞

（４）地域住民・消費者交流活動

対象事業を下記一覧表にとりまとめました。

No	事業内容／開催地	開催日／参加人員	活動・事業効果
①	清瀬市農ある風景を守る会 「ひまわりフェスティバル」 (清瀬市)	令和７年 ７月 16 日 ～ ８月 3 日 約 34,000 名	3 万人を超える集客があり、減少の一途をたどる農地の重要性ならびに自然環境と景観を再認識いただく絶好の機会となった。
②	東京都農業祭実行委員会 「東京味わいフェスタ」 (中央区丸の内界隈)	令和 7 年 10 月 24 日 ～ 10 月 26 日 約 35,000 名	3 万人を超える集客があり、東京産農産物と加工品を販売やチラシ等配布により東京の農協と農産物の知名度が向上した。
③	三鷹市都市農政推進協議会 「都市農業を育てる 市民のつどい」(三鷹市)	令和 7 年 6 月 16 日 市民親子 90 名	市内親子に市内農家 3 軒を巡回し、花の植付と人参収穫やブルーベリー摘みとり体験を通して食と農の大切さの理解醸成が図れた。
④	小平市都市農政推進協議会 「こだいら農業ふれあい ツアー」(小平市)	令和 7 年 7 月 5 日 市民親子 88 名	市内親子に市内農家 3 軒を巡回し、花の植付とブルーベリー摘みとり夏野菜収穫体験で農家と交流し地場産農産物の大切さの理解醸成が図れた。
⑤	国分寺市都市農政推進協議会 「農ウォーク」(国分寺市)	令和 7 年 6 月 16 日 市民親子 64 名	地域住民が 3 班編成で市内農家 5 軒を徒歩で巡回して、大根、カブ他の収穫体験と営農栽培の説明受け地域農業の大切さの理解醸成が図れた。



＜清瀬ひまわりフェスティバル＞



＜国分寺市「農ウォーク」＞

4. 助成事業別の実績

事業内容	交付決定額(円)	実績額(円)	備 考
先進的な農業経営等の調査研究活動	396, 000	396, 000	東京都農業会議 「新しい農業の担い手」発行
各種生産団体が行う 農業視察研修	0	0	申請なし
各種生産団体が行う 営農・農政活動	200, 000	200, 000	J A 東京女性組織協議会 J A 東京青壮年組織協議会
東京都高等学校農場協 会が行う農業高校生研 修活動	100, 000	91, 900	立川市「鈴木農園」農業経営等 の現地視察
農業後継者の ふれあい交流活動	100, 000	100, 000	J A 東京むさし結婚相談センター J A 東京青壮年組織協議会
残留農薬検査活動	183, 000	39, 000	13 検体の検査実施 (取り下げ2件)
地産地消活動	149, 000	149, 000	J A 町田市野菜部会 府中市農業委員会
有害鳥獣駆除活動	310, 000	270, 000	捕獲獣の処分 箱わな等機材購入
地域住民・消費者交流 活動	300, 000	281, 000	清瀬市農ある風景を守る会 三鷹市都市農政推進協議会 東京都農業祭実行委員会 小平市都市農政推進協議会 国分寺市都市農政推進協議会
合 計	1, 738, 000	1, 526, 900	



＜小池都知事「味いいフェスタ」来訪＞



＜「担い手支援」ふれあい合同交流会＞

Ⅱ. 農業に功労のある者の顕彰事業



令和7年度 公益財団法人 内田農業振興会功労者表彰式 令和7年11月19日 於：明治神宮

東京都（島しょ地区除く）において多年に亘り農業に従事し、農業の発展及び振興に貢献し、その功績が顕著な農業者を表彰しました。

各地区農業委員会、農業団体に対し推薦を依頼し、当財団の表彰規程により理事会で審査を行い、表彰者を決定しました。

<推薦依頼・審査会内容>

- ・推薦依頼 令和7年 4月23日
- ・推薦締切 令和7年 7月31日
- ・依頼先 JA組合長・農業委員会会長
- ・審査会 令和7年 9月 5日（理事会）

<令和7年度農業者功労者表彰式>

- ・開催期日 令和7年11月19日
- ・開催場所 明治神宮
- ・緑綬功労章 11名 紫綬功労章 2名
- ・感謝状贈呈 29名



＜農業者表彰①＞



＜農業者表彰②＞

Ⅲ. その他の事業

農業振興のための助成事業、農業に功労のある農業者の顕彰事業以外に、東京農業の振興と発展のための事業を行いました。

1. 東京都農業祭および東京都農業感謝祭への参加

毎年開催される東京都農業祭及び東京都農業感謝祭へ参加し、献穀と豊作祈願を行うとともに、東京農業の重要性を深めるPR活動を行いました。



＜東京都農業祭（東京国際フォーラム）＞



＜東京都農業感謝祭（明治神宮）＞

2. 農業団体役職員表彰

東京都において多年に亘り農業行政または農業団体の発展に貢献し功績が顕著な当該団体の役職員について推薦を受け、当財団の表彰規程により理事会で審査を行い、緑綬功労章3名、紫綬功労章6名が決定しました。

表彰は、農業者の功労表彰式と併せて明治神宮において実施しました。



＜農業団体役職員表彰＞

IV. 主要業務報告

年 月 日	処 理 事 項	備 考
R7. 4. 22	東京都農業祭実行委員会	JA東京第1ビル
4. 23	令和7年度農業功労者表彰候補者推薦依頼	
5. 20	監事監査 ①令和6年度（R6. 4～R7. 3）業務報告書・収支決算監査	JA東京第2ビル
5. 21	東京都農業感謝実行委員会	JA東京第1ビル
6. 4	理事会（9名出席） ①令和6年度業務報告書・収支決算承認 ②理事の補欠選任 ③農業功労者・顕彰事業の審査基準（内規）および諸規程の変更 ④評議員会の招集	JA東京第1ビル
6. 10	令和7年度事業計画書等の提出・手続完了（提出先 東京都）	電子申請（都庁）
6. 16	令和7年度東京都農業感謝祭事前打合せ	明治神宮
6. 23	定時評議員会（5名出席） ①令和6年度業務報告書・収支決算承認 ②理事の補欠選任	JA東京第1ビル
6. 30	令和6年度事業報告等の提出（提出先 東京都）	電子申請（都庁）
7. 10	令和7年度大日本農会審査会	都庁
7. 15	変更（役員補欠選任）の届出の提出（提出先 東京都）	電子申請（都庁）
7. 23	理事会（書面決議） ①評議員会の招集 ②評議員・理事の辞任に伴う補欠選任 ③諸規程の変更等	
〃	東京都農業祭実行委員会	JA東京第1ビル
7. 31	令和7年度農業功労者表彰候補者推薦締切	
〃	令和7年度下期助成金申請受付締切	
8. 5	評議員会（書面決議） ①評議員・理事の辞任に伴う補欠選任 ②諸規程の変更等	
8. 21	令和7年度農業功労者表彰候補者事前審査会	JA東京第2ビル
9. 3	変更（役員補欠選任）の届出の提出（提出先 東京都）	電子申請（都庁）
9. 5	理事会（12名出席） ①令和7年度功労者顕彰事業 ・緑綬功労章 14名 ・紫綬功労章 8名 ②令和7年度・下期の助成金申請 ③評議員会の招集	JA東京第1ビル

年 月 日	処 理 事 項	備 考
R7. 9. 19	東京都農業祭実行委員会・東京都農業感謝実行委員会	JA東京第1ビル
9. 22	評議員会（6名出席） ①令和7年度功労者顕彰事業	JA東京第1ビル
9. 26	企業的農業経営顕彰書類選考会	あいおいニッセイ同和損保新宿ビル
10. 25	第54回東京都農業祭主催者セレモニー	東京国際フォーラム
11. 7	令和7年度東京都農業感謝祭事前打合せ	明治神宮
11. 19	令和7年度農業功労者表彰式挙行	明治神宮
R8. 1. 9	明治神宮農林水産物奉献会	明治神宮
2. 24	第67回東京都農業委員会・農業者大会	プリモホールゆとろぎ(羽村市)
2. 27	令和8年度上期助成金申請受付締切	
3. 5	令和6年度事業報告書等の手続完了（提出先 東京都）	電子申請（都庁）
3. 9	理事会（10名出席） ①令和7年度正味財産増減補正予算書 ②令和8年度役員報酬 ③令和8年度資金調達および設備投資の見込み ④令和8年度事業計画書 ⑤令和8年度上期の助成金申請 ⑥評議員の辞任に伴う補欠選任 ⑦諸規程の変更 ⑧評議員会の招集	JA東京第1ビル
3. 23	評議員会（5名出席） ①令和7年度正味財産増減補正予算書 ②令和8年度役員報酬 ③令和8年度事業計画書 ④評議員の辞任に伴う補欠選任 ⑤諸規程の変更	
3. 24	変更（役員補欠選任）の届出の補正後再提出重複による 取り消し申請の提出（提出先 東京都）	電子申請（都庁）
3. 31	令和8年度事業計画書等の提出（提出先 東京都）	電子申請（都庁）

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

公益法人会計基準(平成 20 年 4 月 11 日 令和 2 年 5 月 15 日最終改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(1) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	65,301,762	0	0	65,301,762
特定資産				
農業振興事業積立資産	75,808,605	10,000,000	1,903,178	83,905,427
合 計	141,110,367	10,000,000	1,903,178	149,207,189

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	65,301,762	65,301,762	0	0
特定資産				
農業振興事業積立資産	83,905,427	83,905,427	0	0
合 計	149,207,189	149,207,189	0	0

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等 の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表 上の記載区分
運営助成金	J A 東京中央会	0	350,000	350,000	0	
	J A バンク 東京信連	0	350,000	350,000	0	
	J A 全農 東京	0	350,000	350,000	0	
	J A 共済連 東京	0	350,000	350,000	0	
	J A 東京厚生連	0	100,000	100,000	0	
	東京都農業信用基金協会	0	100,000	100,000	0	
	都内 J A	0	4,200,000	4,200,000	0	
	(一社) 東京都農住都市支援センター	0	100,000	100,000	0	
	(一社) 東京都農業会館	0	2,000,000	2,000,000	0	
合 計		0	7,900,000	7,900,000	0	

令和 7 年度計算書類 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細（重要な固定資産の明細）
財務諸表に対する注記 2. に記載している
2. 引当金の明細
該当なし

上記のほか、令和 7 年度貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 33 条に規定する附属明細書「貸借対照表及び損益計算書の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和 8 年 6 月 4 日
公益財団法人 内田農業振興会

財 産 目 録

令和 8年 3月 31日 現在

公益財団法人 内田農業振興会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	0
	預金	普通預金 東京都信用農業協同組合連合会 本店	運転資金として	7,042,001
流動資産合計				7,042,001
(固定資産)				
基本財産	定期預金	東京都信用農業協同組合連合会 本店（定期貯金）	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の事業費に充当している	65,301,762
特定資産	農業振興事業 積立資産	東京都信用農業協同組合連合会 本店（普通貯金）	公益目的事業の農業振興事業のために受けた寄附金の積立資産であり、公益目的事業の事業費に充当している	9,467,189
		同上（定期貯金）		74,438,238
その他の固定資産	保証金	全国農業協同組合連合会東京都本部	事務所賃貸のための保証金	840,000
固定資産合計				150,047,189
資産合計				157,089,190
(流動負債)				
	未払金	職員	3月分給与等	452,387
	預り金	立川税務署 他	給与等の源泉所得税、雇用保険料	27,106
流動負債合計				479,493
(固定負債)				0
固定負債合計				0
負債合計				479,493
正味財産合計				156,609,697

令和7年度寄付者一覧表

No	氏 名	寄付期日
1	本橋 武男 様	07.04.01
2	岸野 國男 様	07.04.03
3	平田 佳子 様	07.04.23
4	中村 久吉 様	07.04.30
5	川辺 初太郎 様	07.05.08
6	臼倉 敏行 様	07.11.20
7	市村 朋宏 様	07.11.20
8	加藤 芳秋 様	07.11.24
9	小林 和男 様	07.11.25
10	中島 浩志 様	07.11.25
11	馬場 政宏 様	07.11.26
12	中溝 章雄 様	07.11.26
13	小林 正浩 様	07.11.27
14	村田 訓男 様	07.11.27
15	中村 豊 様	07.11.28
16	高橋 清一 様	07.11.28
17	穴戸 幸男 様	07.12.02
18	肥沼 和夫 様	07.12.24
19	谷田部 英雄 様	07.12.25
20	相田 敏雄 様	08.01.22
21	増田 勝義 様	08.02.02
22	(株)信栄 様	08.03.12
23	井竹 博 様	08.03.13
24	内藤 孝雄 様	08.03.18
25	山下 照雄 様	08.03.19
26	鈴木 裕 様	08.03.23

寄付金合計

12,490,000円